

地域医療連携だより

号外
2019.6

他科とも連携 人工関節手術

京都岡本記念病院の整形外科部長に6月、就任した奥村法昭医師は関節外科、リウマチ性疾患が専門で、前任の滋賀医科大学付属病院の整形外科ではグループで年間400人の関節リウマチ患者の薬物治療、年間300件の関節外科手術に携わってきました。奥村新部長に整形外科の現状などについてインタビューしました。

京都岡本記念病院 整形外科
部長 奥村法昭

—リウマチ性疾患、関節外科の最近の傾向は。

奥村 高齢化に伴い関節リウマチも高齢発症が増えており、高齢者の特徴を配慮して治療に当たる必要があります。関節リウマチに対する手術に関しては、人工関節のみではなく関節を温存する手術も行われます。一方、高齢者の変形性関節症に対しては、機械の性能や長期成績も安定しているため、人工関節手術が増加しています。

—治療法は。

奥村 関節リウマチの薬物治療はかなり進んでおり、手術を必要とする患者さんは減少していますが、まだまだ手術が必要な患者さんが多くおられます。手術の成績に最も影響するのは疾患のコントロールであると思いますので、十分な薬物治療を受けても改善できない関節症状に対して手術を行っています。また高齢の患者さんについては骨粗しょう症の合併頻度も多いため、骨粗しょう症治療を行うことが必要と考えています。

—手術時間と入院期間は。

奥村 人工関節手術についてですが、膝の場合ですと手術時間は2～3時間、入院は3週間。股関節ならば手術は2時間、入院は2～3週間です。特に膝関節では、高齢者で変形が軽度の症例には内側だけ人工関節に変えることも可能で、この場合は侵襲も少なく回復も早いので負担を軽減できます。手指の手術の場合は日帰り手術が可能な部位もあり、患者さんと相談して決めています。

—滋賀医大病院での実績は。

奥村 関節外科グループは主に6人で年間300件ほど関節外科手術をしてきました。膝と股関節の人工関節が中心ですが、上肢の人工関節や手足の手術なども担当していました。最近ではリウマチで手足の関節を残しながら変形を矯正したり、骨の一部を切ってまっすぐにするような手術も増えています。

—京都岡本記念病院での抱負は。

奥村 地域医療の拠点として、開業医さんとの二人主治医の姿勢を大事にしたい。院内にはリウマチやリハビリの診療科があるのも心強く思います。お互いに協力し合って、外科的な必要がある場合は全力を尽くします。

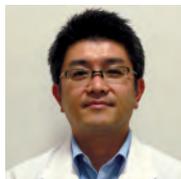


社会医療法人岡本病院(財団)

京都岡本記念病院

4月から6月にかけて3人の医師が加わりました

新着任



部長
奥村 法昭 おくむらのりあき
滋賀医科大学卒（平成 11 年）

日本整形外科学会整形外科専門医
日本整形外科学会リウマチ認定医
日本リウマチ学会専門医／指導医
日本リウマチ学会認定ソノグラファー

ひとこと

信頼される医療を提供できるように頑張ります。



医員
馬場 直人 ばば なおと
滋賀医科大学卒（平成 27 年）

日本医師会認定健康スポーツ医

ひとこと

地域連携でスムーズな診療ができるように努めます。



専攻医
朴 泰輝 ばく てふい
旭川医科大学卒（平成 28 年）

ひとこと

地域との連携に努めてまいります。よろしくお願いいたします。



医長
森 基 もり はじめ

大阪市立大学卒（平成 17 年）

日本整形外科学会整形外科専門医
日本整形外科学会認定リハビリテーション医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本 DMAT 隊員



医長
村上 啓司 むらかみ けいじ

滋賀医科大学卒（平成 18 年）

日本整形外科学会所属
日本骨折治療学会所属
日本創外固定・骨延長学会所属
日本形成外科学会所属
日本創傷外科学会所属
AO Trauma Course - Basic Principles ,
Advanced Principles 修了



患者さまご紹介のときは、お気軽に地域医療連携室へご連絡ください。

ご紹介患者さまの予約サービスを行っております。紹介患者さまの待ち時間の短縮になります。
また、あらかじめ情報をご提供いただくことで、患者さまのスムーズな受診となります。ぜひご利用ください。



社会医療法人岡本病院(財団)

京都岡本記念病院

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山西ノ口100番地

地域医療連携室 TEL 0774-46-5981(直通) FAX 0774-46-7835(直通)